熊本県感染症情報(第34週)

県内170観測医の患者数 8/22~8/28

	今週	前週
インフルエンザ	0	0
RSウイルス感染症	56	44
咽頭結膜熱	8	20
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	52	38
感染性胃腸炎	326	241
水痘	9	7
手足口病	34	27
伝染性紅斑 (りんご病)	10	7
突発性発しん	34	40

4		
、 ※細菌やウイルスなどが原因で起こる		
胃腸炎」とは別に、迅速検査を行って、	. 原因がロタウイ	ルスと診断
されたものです。2013年42週から追	加されました。	

	宋内1/000	則医の思有剱	8/22~8/28
		今週	前週
百日咳		0	0
ヘルパンギーナ		38	47
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)		128	121
急性出血性結膜炎		0	0
流行性角結膜炎 (はやり目)		16	8
細菌性髄膜炎		1	0
無菌性髄膜炎		3	1
マイコプラズマ肺炎		14	11
クラミジア肺炎		0	0
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)※		0	0

【報告数の多い疾患】

① 感染性胃腸炎

報告数:326件 (前週:241件) 地区別:有明、菊池、八代 年齢別:1歳 59件(18.1%)

② 流行性耳下腺炎

報告数:128件 (前週:121件) 地区別:八代、山鹿、水俣 年齢別:4歳、5歳 26件(20.3%)

③ RSウイルス感染症

報告数:56件(前週:44件) 地区別:宇城、菊池、八代 年齢別:1歳 22件(39.3%)

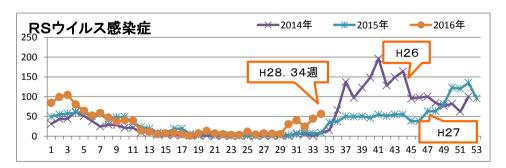
【引き続き、流行性耳下腺炎に注意しましょう】

今週の流行性耳下腺炎の報告数は128件、定点あたりの報告数は2.56(警報開始基準:6、警報解除基準:2)で微増で、依然として今年は報告数が多い状態が続いています。特に、八代地域では、先週の定点あたりの報告数は5.25、今週の定点当たりの報告数は10.25で報告数は倍増で、9週連続で警報レベルです。

【RSウイルス感染症に増加の兆しが見られます】

RSウイルス感染症が2週連続で増加しています。例年、秋から冬にかけて報告数が増加する傾向にあります。RSウイルス感染症は、乳児が感染する感染症で、生後1歳までに半数以上が、2歳までにすべての小児が感染するといわれています。特に、生後6か月以内の乳児がRSウイルスに初めてかかった場合、細気管支炎、肺炎といった重篤な症状を起こすことがありますので、生後6か月以内の乳幼児は、感染しないように注意しましょう。

症状は、鼻水、咳、発熱などいわゆる「かぜ」のような症状がみられ、1~2週間で軽快するといわれています。飛沫・接触感染が主な感染 経路で、予防策は、流行期には赤ちゃんを人ごみに連れて行かない、症状のある家族はマスクをする、外出後の手洗いをきちんと行う、子 どもたちが日常的に触れるおもちゃ、手すりなどはアルコールや塩素系の消毒剤で消毒する等です。



【災害発生時の衛生管理について】

災害で被害を受けた地域では、消化器系や呼吸器系などの感染症、あるいは食中毒が発生する可能性が高くなりますので、衛生管理に注意し病気を予防することが大切です。感染症や食中毒予防に熊本県ホームページ(http://www.pref.kumamoto.jp/kiji_15514.html)をご参照ください。

熊本県感染症情報(第34週)

	第27週	第28週	第29週	第30週	第31週	第32週	第33週	第34週	第31週	第32週	第33週
±0.4+ #088	7週前	6週前	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週	全国3週前	全国2週前	全国1週前
報告期間	7/4~	7/11~	7/18~	7/25~	8/1~	8/8~	8/15~	8/22~	8/1~	8/8~	8/15~
	7/10	7/17	7/24	7/31	8/7	8/14	8/21	8/28	8/7	8/14	8/21
インフルエンザ	0	0	2	0	1	0	0	0		120	92
12370=27	0.00	0.00	0.03	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.02	0.03	0.02
RSウイルス感染症	0.14	0.12	0.10	30 0.60	40 0.80	0.48	0.88	56 1.12	1,082 0.34	1,052 0.35	1,170 0.38
	21	14	9	11	13	13	20	8		1.093	1.181
咽頭結膜熱	0.42	0.28	0.18	0.22	0.26	0.26	0.40	0.16	0.42	0.36	0.38
A群溶血性レンサ球菌	91	91	58	59	59	27	38	52	4,821	3,280	2,978
咽頭炎	1.82	1.82	1.16	1.18	1.18	0.54	0.76	1.04	1.53	1.08	0.97
感染性胃腸炎	376	331	258	250	252	174	241	326	11,310	8,813	9,213
忍未任自肠炎	7.52	6.62	5.16	5.00	5.04	3.48	4.82	6.52	3.59	2.89	2.99
水 痘	8	9	13	15	15	17	7	9	875	803	794
八 进	0.16	0.18	0.26	0.30	0.30	0.34	0.14	0.18	0.28	0.26	0.26
手足口病	40	25	25	32	24	16	27	34	2,373	1,738	1,538
7 AL = 1/15	0.80	0.50	0.50	0.64	0.48	0.32	0.54	0.68	0.75	0.57	0.50
伝染性紅斑	19	16	7	10	7	5	7	10	769	499	442
四木口框列	0.38	0.32	0.14	0.20	0.14	0.10	0.14	0.20	0.24	0.16	0.14
突発性発しん	40	42	31	35	39	37	40	34	1,558	1,291	1,420
)()bli±)b0.0	0.80	0.84	0.62	0.70	0.78	0.74	0.80	0.68	0.49	0.42	0.46
百日咳	1	0	0	0	0	0	0	0	73	48	53
	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.02	0.02
ヘルパンギーナ	170	204	163	137	92	74	47	38	11,421	7,852	4,521
	3.40	4.08	3.26	2.74	1.84	1.48	0.94	0.76	3.62	2.58 3.202	1.47
流行性耳下腺炎	89 1.78	108 2.16	98 1.96	98 1.96	115 2.30	113 2.26	121 2.42	128 2.56	3,682 1,17	1.05	3,347 1.09
	1./8	2.10	1.90	1.96	2.30	2.20	2.42	2.30	1.17		1.09
急性出血性結膜炎	0.11	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01
	11	9	7	0.00	3	0.00	0.00	16	559	409	535
流行性角結膜炎	1.22	1.00	0.78	0.67	0.33	0.44	0.89	1.78	0.81	0.62	0.79
4-4-14 Pd	0	1.00	0.70	0.07	0.00	0.11	0.00	1.70	14	8	9
細菌性髄膜炎	0.00	0.07	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07	0.03	0.02	0.02
4	3	6	1	2	0	3	1	3	35	39	42
無菌性髄膜炎	0.20	0.40	0.07	0.13	0.00	0.20	0.07	0.20	0.07	0.08	0.09
マイコプラズマ肺炎	11	11	8	17	5	16	11	14	438	436	415
マイコノブ人マ肺炎	0.73	0.73	0.53	1.13	0.33	1.07	0.73	0.93	0.93	0.93	0.88
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	5	4	7
フラミンド肝炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	2	0	0	1	0	0	0	0	7	7	5
心木は日防火(ロバイル人)	0.13	0.00	0.00	0.07	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01

※ 上段:患者数、下段:定点一医療機関当たりの患者報告数

【1類~5類感染症(全数把握)の報告】

	~~\~~»~ı	コルエノマン TW:	⊢ ⊿					
報告期間	7週前	6週前	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
麻しん	0	0	0	0	0	0	0	0
風しん	0	0	0	0	0	0	0	0

3類感染症:腸管出血性大腸菌感染症:1件

(熊本市:O157:1件)

4類感染症:日本紅斑熱:1件、レジオネラ症:1件

5類感染症:侵襲性肺炎球菌感染症:1件

参考

県内における陽管出血性大陽菌による感染者累計(平成28年8月28日現在)

平成28年 22人(患者: 13人 無症状病原体保有者: 9人) 昨年同期 42人(患者: 27人 無症状病原体保有者:15人)

【全国より一定点当たり2倍以上(3週連続)多い感染症】

(※全国の流行状況の情報還元に時間差があるため、全国の情報は1週前までの内容になります。) ありませんでした。

【大きな流行が発生又は継続しつつある地域(保健所)】

伝染性紅斑 : 山鹿 流行性耳下腺炎 : 八代、山鹿

【 病原体検査情報 】

※県保健環境科学研究所で病原体検査を実施した結果を記載しています。

季節性インフルエンザではどのウイルスタイプが主流かといった傾向を示しています。

〇インフルエンザウイルス検出状況(PCR検査結果) ※2015/2016シーズン(H28.9/1~)の累計

	季節性 H1pdm (インフルエンザH1N1 2009)	H1 (ソ連型)	H3 (香港型)	B型
	36件	0件	1件	19件
(昨シーズン累計)	1件	0件	75件	13件

〇呼吸器疾患病原体検出状況 ※第1週(H28.1/4~)からの累計

r	<u> </u>	TJE (1120.1/ モニ /がつ)	マン 対で 日 1			
	ライノウイルス	RSウイルス	パラインフルエンザウイルス	ヒトメタニューモウイルス	コロナウイルス	エンテロウイルス
	41件(75件)	23件(27件)	1件(19件)	14件(9件)	4件(22件)	4件(14件)
	アデノウイルス	その他				
	1件(7件)	6件 (8件)				

(※かっこ内は昨シーズン累計)

〇感染性胃腸炎病原体検出状況 ※第1週(H28.1/4~)からの累計

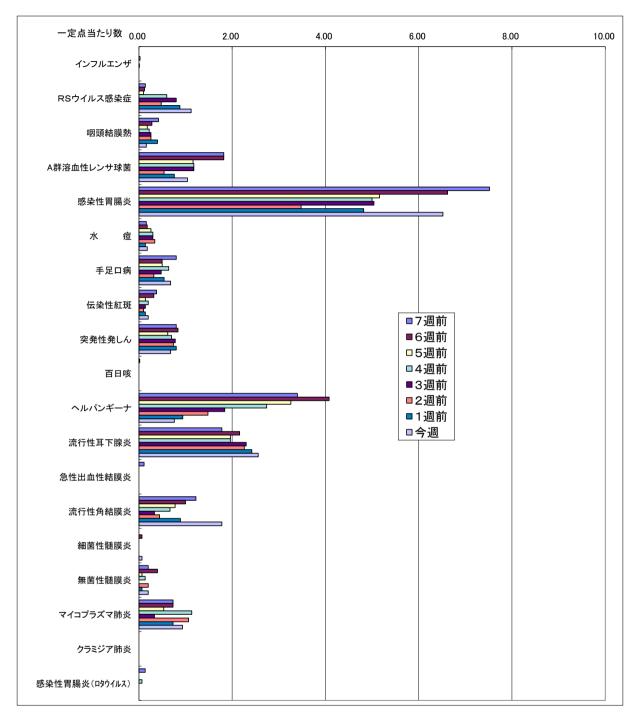
ノロウイルス	サポウイルス	ロタウイルス	アストロウイルス	アデノウイルス	その他
16件(18件)	3件 (0件)	11件(2件)	1件(0件)	1件(2件)	0件(7件)

(※かっこ内は昨シーズン累計)

【お知らせ・9月22日(木)祝日にともなう週報の還元予定変更について】

第37週(9月12日~9月18日)分 :9月23日(金)午前中

一定点当たり週別発生状況の推移



※一定点当たりの数値が10.00を超えた場合の推移は前の表で確認してください。

保健所別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点) 第34週

	保健所名	インフルエンサ゛	RSウイルス 感染症		A群溶血性レ ンサ球菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン キ゛ーナ	流行性 耳下腺炎	急性 出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプ [°] ラス [*] マ 肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)
1	熊本市保健所	0	22	4	18	67	3	5	3	7	0	4	15	0	15	1	3	7	0	0
2	山鹿保健所	0	0	0	0	15	0	4	2	2	0	2	16	0	0	0	0	0	0	0
3	菊池保健所	0	12	1	5	65	0	5	1	8	0	9	18	0	0	0	0	0	0	0
4	阿蘇保健所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	御船保健所	0	1	0	2	21	2	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0
6	八代保健所	0	6	0	0	34	0	3	1	4	0	6	41	0	0	0	0	0	0	0
7	水俣保健所	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	5	8	0	0	0	0	6	0	0
8	人吉保健所	0	0	0	1	12	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0
9	有明保健所	0	4	1	13	85	1	2	0	5	0	1	13	0	1	0	0	0	0	0
10	宇城保健所	0	11	0	10	18	1	4	3	2	0	2	7	0	0	0	0	0	0	0
11	天草保健所	0	0	2	3	9	1	11	0	4	0	7	8	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	56	8	52	326	9	34	10	34	0	38	128	0	16	1	3	14	0	0

保健所別一定点当り患者報告数

			RSウイルス	咽頭	A群溶連菌	感染性			伝染性	突発性		ヘルパン	流行性	急性	流行性	細菌性	無菌性	マイコプラス゛	クラミジア	感染性
	保健所名	インフルエンサ゛					水痘	手足口病			百日咳			出血性				マ		胃腸炎
			感染症	結膜熱	咽頭炎	胃腸炎			紅斑	発しん		キ゛ーナ	耳下腺炎	結膜炎	角結膜炎	髄膜炎	髄膜炎	肺炎	肺炎	(ロタウイルス)
1	熊本市保健所	0.00	1.38	0.25	1.13	4.19	0.19	0.31	0.19	0.44	0.00	0.25	0.94	0.00	3.00	0.20	0.60	1.40	0.00	0.00
2	山鹿保健所	0.00	0.00	0.00	0.00	7.50	0.00	2.00	1.00	1.00	0.00	1.00	8.00	-	_	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
3	菊池保健所	0.00	2.40	0.20	1.00	13.00	0.00	1.00	0.20	1.60	0.00	1.80	3.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
4	阿蘇保健所	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	ı	_	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
5	御船保健所	0.00	0.33	0.00	0.67	7.00	0.67	0.00	0.00	0.00	0.00	0.67	0.33	_	_	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
6	八代保健所	0.00	1.50	0.00	0.00	8.50	0.00	0.75	0.25	1.00	0.00	1.50	10.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
7	水俣保健所	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	2.50	4.00	-	-	0.00	0.00	6.00	0.00	0.00
8	人吉保健所	0.00	0.00	0.00	0.33	4.00	0.00	0.00	0.00	0.67	0.00	0.00	0.33	ı	_	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00
9	有明保健所	0.00	0.80	0.20	2.60	17.00	0.20	0.40	0.00	1.00	0.00	0.20	2.60	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
10	宇城保健所	0.00	2.75	0.00	2.50	4.50	0.25	1.00	0.75	0.50	0.00	0.50	1.75	-	_	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
11	天草保健所	0.00	0.00	0.50	0.75	2.25	0.25	2.75	0.00	1.00	0.00	1.75	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	平均	0.00	1.12	0.16	1.04	6.52	0.18	0.68	0.20	0.68	0.00	0.76	2.56	0.00	1.78	0.07	0.20	0.93	0.00	0.00

年齢別発生状況(インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)

第34调

おりた																					
インフルエンザ定点年齢区分	合計	0−5 ヵ月	6-11 カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳り
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0) C) 0	0)	0
小児科定点年齢区分	合計	0-5 ヵ月	6-11 ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20歳以上						
RSウイルス感染症	56	10	13	22	10	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0						
咽頭結膜熱	8	0	0	5	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1						
A群溶連菌咽頭炎	52	0	0	0	2	5	9	10	4	8	4	2	6	0	2						
感染性胃腸炎	326	4	28	59	48	39	31	22	15	11	12	7	25	5	20	10					
<u>水痘</u>	9	0	1	2	2	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0						
手足口病	34	0	4	13	7	4	1	2	0	1	0	0	1	0	1	.,					
<u> </u>	10	0	1	1	0	1	4	0	1	1	1	0	0	0	0						
<u>突発性発疹</u>	34	1	13	18	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
ヘルパンギーナ	38	1	3	15	10	4	1	1	0	1	0	0	0	1	1						
<u>流行性耳下腺炎</u>	128	0	0	11	10	16	26	26	18	4	6	2	7	1	1						_
眼科定点年齡区分	合計	0-5 カ月	6-11 カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以	Ŀ
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C)
流行性角結膜炎	16	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	5	3	3	0	1	1	
基幹定点年齡区分	合計	0歳	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70歳以上	:			
細菌性髄膜炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0				
無菌性髄膜炎	3	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0				
マイコプラズマ肺炎	14	0	7	3	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1				
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	"]			